

「深い学び」を具現する授業デザイン例 美術

学習指導要領における領域・内容

指導主事による5分間授業動画
<https://youtu.be/JloZJd8byrQ>



中学校〔第2学年〕A表現(1)イ(2)ア(共通事項)

- ・形や色彩、材料、光などの性質や、それらが感情にもたらす効果などを理解すること。
- ・造形的な特徴を基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解すること。

本時のねらい

色や形の効果、全体のイメージを視点としながら比較鑑賞する活動を通して、ポスター表現の工夫について説明することができる。

授業デザイン例	学習者の視点	授業者の視点
<p>先生。なんか伝わりにくいです。</p> <p>お祭りとお化け屋敷が一緒になっている感じがします。</p>		<p>ランニング教室のポスター制作の依頼を受けました。頑張って作ってみたいんですがどうかな？</p>
<p>黒い背景と赤い文字の組み合わせは爽やかなイメージじゃないよね。</p> <p>「指導」って厳しいからやめよう。</p>	<p>うわ〜。言われちゃったなあ。</p> <p>条件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「参加費は無料」であることを強調する。 ・誰でも参加できて、爽やかに汗を流すイメージにする。 ・配色、構成、コピーは自由に変更してもよい。 	<p>では、どうすればより伝わるポスターになるかな。みんなで考えてみましょう。まずポスターの条件を確認します。</p>
<p>人の表情も笑顔がいいね。</p> <p>「9:00〜」って重要な？</p> <p>よし！できた！</p>		<p>視点P</p> <p>実は、本当はこのようなポスターがありました。</p>
<p>でも、なんか違うんだよね…。</p> <p>参加したくなるコピーだね！</p> <p>色数が少ない。色のトーンが合っているね。</p>		<p>みなさんがデザインしたものと比較してみましよう。</p> <p>配色や視線の工夫はどうか？</p> <p>サブ アクセント メイン</p>
<p>伝えたいことは文字を大きくした方がいいね。</p> <p>もう一度挑戦してみよう。もっとよくなるかも！</p> <p>視点⑩⑫</p>	<p>縦にして人を大きくする構成にしてある。</p>	<p>配色や視線の工夫はどうか？</p> <p>生徒のワークシート</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・色や形を工夫することで、伝えたいことをより強く表現できる。色調を合わせて、まとまりのあるデザインにしている。見る人に訴えかけるコピーを選んでいる。 ・アクセントの効果をつかって強調させたり、視線を誘導したりしている。 ・表現の工夫を明らかにしたことで、ポスターのよさに気づくことができた。理解したことを自分の作品に生かしたい。 		

本時における「深い学び」を具現する仕掛けや発問

- 模範となるポスターの見本を提示し、比較鑑賞を行う。これにより、造形的な視点を基に様々な情報を精査し実感を伴いながら考えを形成させることで深い学びが期待できる。さらに、獲得した知識を使って再度挑戦させることで、授業はより深まりのあるものになる。(視点P→視点⑩・⑫)